

卓上走査型電子顕微鏡（SEM）観察会 参加募集について

卓上走査型電子顕微鏡（SEM）でミクロの世界をのぞいてみたいという中・高校生 および その保護者、指導者を募集します。

- 【目的】 株式会社日立ハイテク 様より期間限定で借用している、卓上型電子顕微鏡（SEM）による観察会をととして、近隣の中・高校生の理科への興味・関心を高める機会を提供する。
- 【日時】 令和8年10月10日（土） 13時～17時 うち30分程度
- 【対象】 卓上型電子顕微鏡を使って対象を観察してみたいという中・高生 および その保護者、指導者先着8組
- 【概要】 1組につき 説明5～10分＋測定20分 程度
データは、その場で写真を撮る and/or ご持参頂いたDVDに保存
- 【申込】 本校HPからFormsで申込み
受付期間：令和8年9月19日（土）から10月5日（月）23時50分

下記時間帯①～⑧から可能な時間帯を選択し、希望優先順位をつけて下記フォームよりお申込みください。後日決定時間帯をメールにて返信します。10月7日（水）までに返信がない場合は、恐れいりますが下記問い合わせまでお問合せください。

- ① 13時～13時30分
- ② 13時30分～14時
- ③ 14時～14時30分
- ④ 14時30分～15時
- ⑤ 15時～15時30分
- ⑥ 15時30分～16時
- ⑦ 16時～16時30分
- ⑧ 16時30分～17時

お申込みフォーム



<https://forms.cloud.microsoft/r/Sa4RXuEEq6>

- 【注意】 試料を真空引きにするため、減圧することにより破壊するようなもの、蒸発するようなものの観察はできません。事前に試料がどういったものか確認させていただきます。
- 【備考】 電子顕微鏡（SEM）は、電子線を試料表面に走査し、その際に発生する電子信号を検出して試料の表面形状や組成を観察する顕微鏡です。光学顕微鏡よりもはるかに高い分解能で観察できます。数千倍まで観察が可能です。

SEM の特徴

高倍率の観察が可能 ：数十倍から数千倍以上の観察が可能。
高分解能の観察が可能 ：ナノメートルレベルの微細構造を観察できる。
立体感のある画像が得られる ：表面の凹凸を把握しやすい。

主な対象

金属、セラミックス、生物試料、粒子、繊維、プラスチック、物体などの表面観察
大きさは2 cm × 2 cm 程度

* 参考画像等 <https://www.hitachi-hightech.com/jp/ja/science-edu/interview/data.html>

- 【問合せ先】 兵庫県立宝塚北高等学校 グローバルサイエンス科・化学部
浅原 素紀
TEL：0797-86-3291

